

[生体情報モニタ]

はじめに

ICU/CCU で使用する医療機器は、人工呼吸器や超音波エコー装置、補助循環装置など様々ありますが、必要不可欠な機器として生体情報モニタがあります。今回は生体情報モニタについてご紹介します。

臨床工学課 係長
臨床工学技士

土川 将生

つちかわ・まさお
臨床工学技士は昭和 63 年に施行された国家資格です。安全に治療を提供できるよう、課一同業務に従事しています。



生体情報モニタとは
生体情報モニタとは患者さんの状態を把握するために使用する機器で、心電図や動脈血酸素飽和度、血圧、呼吸回数、呼吸中の二酸化炭素の割合、脳波など様々な項目を測定できます。当院ではフィリップス社製の「IntelliVue MX800」を採用しています。また、スタッフステーションにはスタッフがベッドの近くにいても患者さんの状態を一覧で確認することができます。セントラルモニタという機器があります。ICU/CCUの中では常に患者さんの状態を把握できるようになりました。



セントラルモニタ

患者さんの状態を一覧で確認することができます。



Check!

生体情報モニタでわかること

③ 血圧

観血的測定法と非観血的測定法の2種類の測定方法があります。観血的測定法は血管にカテーテルなどを留置させトランステューサーという変圧器でデジタル信号に変換し数値化して表示します。非観血的測定法はマンシエットを腕に巻き加压して測定する、一般的に血圧を測定するのに使用している方法です。

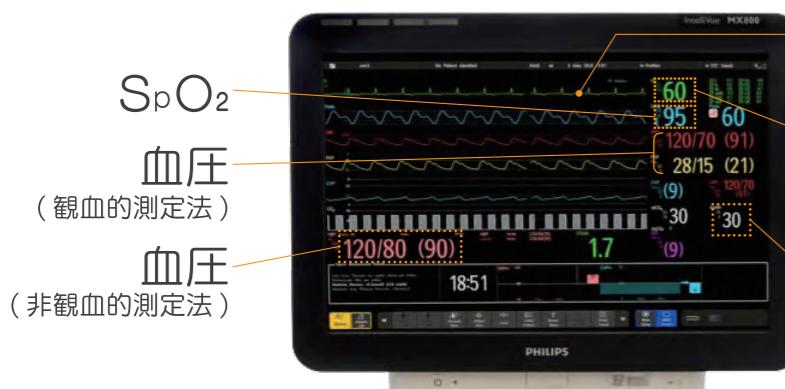
② 動脈血酸素飽和度 (S_pO_2)

主に指にセンサーを付けて測定します。血液中にどの程度の酸素が含まれているかを数値化して表します。動脈血酸素飽和度を略して S_pO_2 と言いますが、Saturation (飽和)、Pulse (脈) の頭文字と、酸素を示す O_2 から成り、血液中のヘモグロビンの何 % が酸素を運んでいるかを示しています。

心電図

心拍数

呼吸回数



IntelliVue MX800